

AI搭載ロボアドバイザー THEO [テオ] のお金のデザイン

お金のデザイン新体制へ移行完了

経営体制の強化により、海外展開や金融プラットフォームの開発・提供をスピードアップ

独自のアルゴリズムに基づき、一人ひとりに最適な資産運用サービスを低コストで提供する株式会社お金のデザイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 仁、以下「お金のデザイン」）は、新経営体制への移行が完了したことをご報告いたします。

取締役COOとして、パークレイズ・グローバル・インベスターズ信託銀行やドレスナー・クライノート・ワッサーライン証券などでIT・インフラの責任者を務めた齋藤龍、Deputy COOとして元ブラックロック・ジャパンのマット・スチュワートボックス、CTOには元アルパカジャパンの菊地正芳が着任し、新経営体制の移行が完了しました。

今回の新経営体制への移行により、AI搭載ロボアドバイザー THEO [テオ]の進化・拡大、NTTドコモなど提携先との協業サービスや金融プラットフォーム開発、また、マレーシアでのシルバーレイクグループとのジョイントベンチャー設立をはじめとする海外展開を、スピードアップして進めてまいります。

■CEO 中村 仁 コメント

「人とお金の新しい関係を創る」という大きなミッションを達成するために、今後も国内外でスピーディーかつ大胆に事業展開を行ってまいります。同時に、金融機関としての信頼・信用をこれまで以上に高めてまいります。それらを実現するための経営体制への移行が完了しました。これからもユーザーファーストなプロダクトを開発し、日本が抱える大きな課題である、「貯蓄から資産形成」の解決に向けて取り組んでまいります。



左よりマット、馬場、中村、齋藤、菊地

■経営メンバー

取締役会長 谷家 衛 (Mamoru Taniya)

東京大学法学部卒業後、ソロモン・ブラザーズに入社し、アジア最年少のマネジングディレクターに就任し、アジア投資部門を統括。その後独立系最大手の一つのアスカアセットを創る。また、日本初の独立系オンライン生保のライフネット生命保険を立ち上げ、日本初のインターナショナルボーディングスクール (I S A K) を着想し発起人代表を務める。2013年8月、お金のデザイン創業。

取締役副会長 廣瀬 朋由 (Tomoyoshi Hirose)

横浜国立大学経済学部経済法学科卒業。三井信託銀行(現三井住友信託銀行)にて、受託資産運用部の運用統括責任者を経て、1999年に世界最大の運用会社パークレイズ・グローバル・インベスターズにて、営業統括本部営業企画部長として、営業全般を統括。2009年ブラックロックと合併後、営業部門 (ジャパン) COOに就任。2013年8月、谷家と共にお金のデザイン創業。

代表取締役社長 中村 仁 (Jin Nakamura)

関西大学卒業後、野村証券に入社。支店営業後、野村資本市場研究所ニューヨーク事務所にて金融業界の調査を実施。帰国後、営業企画部にて営業戦略の立案、世界中の金融業界の調査を行う。その後、京都支店にてウェルスマネジメントを担当。2016年4月お金のデザインに入社、2017年3月に代表取締役社長就任。

COO 齋藤 龍 (Ryu Saito)

1994年 ソロモン・ブラザーズ・アジア証券 (現シティグループ証券株式会社) に入社、情報システム部、ビジネス・マネジメント部等での業務を担当する。1999年 モルガン銀行東京支店入社、IT/ビジネス・マネジメント部にてファンド・ビジネスの立ち上げに従事。その後、旧パークレイズ・グローバル・インベスターズ信託銀行株式会社、ドレスナー・クライノオート・ワッサースタイン証券会社にてIT業務に従事。2007年 キャップマーク・ジャパン合同会社にアジアのIT部長として入社。2015年7月よりセイリュウ・アセット・マネジメント社でコンプライアンス部長を務める。その後、2017年6月よりお金のデザイン、2018年4月取締役COO就任。

CTO 菊地 正芳 (Masayoshi Kikuchi)

2002年、東京工業大学理工学研究科卒業後、NECに入社し主に証券会社の基幹系業務システムの開発を担当。2007年より、シンプレクス・テクノロジー (現シンプレクス) にて約10年間、株式、債券、FXおよびデリバティブのトレーディング・リスク管理システムをプロジェクトマネージャーとして様々な金融機関に導入。2017年アルパカジャパン入社。ディーブラーニングを用いた為替予測、アルゴリズム取引システムの導入を経験したのち、2018年4月にお金のデザイン入社、7月執行役員CTOに就任。

CMO 馬場 康次 (Koji Baba)

早稲田大学法学部卒業。日本HP、イオン、マイクロソフト、Googleで、マーケティング、ブランディング活動を牽引。Googleでは、YouTube の日本での立ち上げから「未来へのキオク」などの ソーシャルプロジェクト、「Google さがそう」などのブランドキャンペーンを手がける。2015年9月お金のデザインに入社。2018年4月執行役員CMO就任。

Deputy COO マット・スチュワートボックス (Matthew Stuart-Box)

イギリス出身、ケンブリッジ大学数学修士。1999年、パークレイズ・グローバル・インベスターズ (現ブラックロック・ジャパン) 入社。2009年マネージング・ディレクター。科学的アクティブ株式運用部門にて、日本株式の銘柄選択モデルの開発・運用及び株式定量運用 (クオンツ) 全般を統括。2017年同社退社。2018年3月お金のデザインに入社し、7月にDeputy COOに就任。現在、東京大学大学院経済研究科にて日本経済の研究も行う。

■ THEOについて

THEO のコンセプトは、「投資は、ロボが。人生は、あなたが。」

毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情報から、ロボアドバイザーが、ひとりひとりに最適な、最大30種類以上のETFからなるポートフォリオを提案します。1万円からスマホだけで手続きが完了し、運用報酬も1%（年率・税抜き）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代・30代を中心に、運用者は4万8千人を突破しました。（2018年7月31日現在）



■ THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドル・ヴァン・ゴッホから名付けられました。

生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな思いからTHEOと名付けられました。

■ 株式会社お金のデザインについて

名称 株式会社お金のデザイン (Money Design Co.,Ltd)
金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号
確定拠出年金運営管理機関 登録番号775
加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会
所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階
代表者 代表取締役社長 中村 仁
事業内容 投資運用業、投資助言・代理業 / 第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業
URL <https://www.money-design.com/>
設立年月日 2013年8月1日
資本金 / 資本準備金 3,240,221,662円/8,183,718,239円 (2018年6月29日現在)

<本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先>

「お金のデザイン」広報事務局 (株式会社 ユース・プランニング・センター)

担当：高橋、久保田

E-mail : a-takahashi@ypcpr.com

<株お金のデザインに関するお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井、高原

Email : press@money-design.com

<手数料等諸費用及びリスクについて>

ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスTHEOは、投資一任契約により提供されます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08% (税込・年率) を乗じた金額となります。組入ETFの海外における売買手数料及び為替手数料ならびに取引所手数料等の諸費用につきましては弊社が負担いたします。なお、組入ETFにおいては、運用・管理報酬等、売買手数料等の費用を直接間接に負担していますが、これらの費用の合計額は銘柄、組入高等によって異なりますので、事前に料率または上限額を表示することができません。

投資一任契約では主に外国籍の上場投資信託 (ETF) を組み入れますので、組入ETFの価格変動リスク、信用リスク等のほかに為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組み入れたETFの価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。

ご契約にあたっては、契約締結前交付書面、契約約款等をよくお読みください。